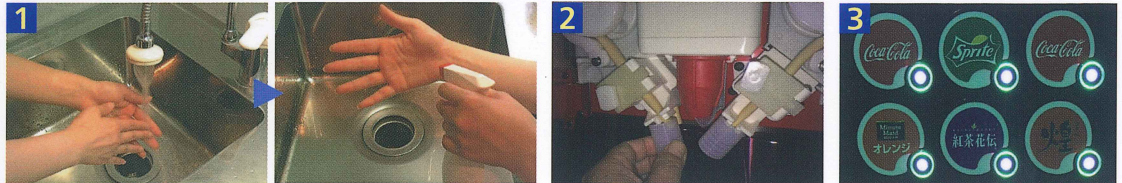


フードサービスにおける  
品質管理の重要性は高まっています。

- ① 定期的な品質チェック。
- ② 正しいクリーニング方法の実施。
- ③ 徹底した品質管理基準の遵守。

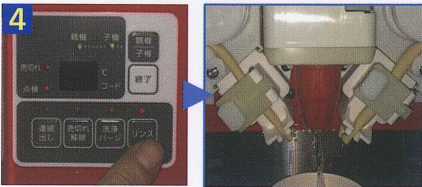
## 開店前の 準備作業

毎日5分の作業でお客様に品質の高いドリンクをご提供!!



1 手を石けんでよく洗い、水気を清潔なタオルでよくふき、手をアルコールスプレーする。その後、手をふかないでください。

2 PXTノズルキャップを取り外す。 3 銘柄選択ボタン(白)を点検する。



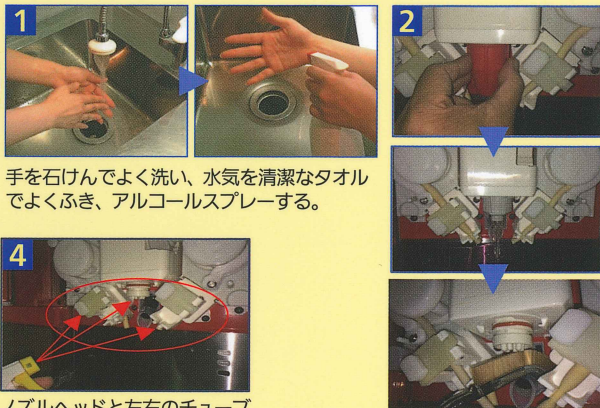
4 リンススイッチを2秒以上押し、希釈水、炭酸水ラインを洗浄する。



5 すべての製品を一杯出し、試飲を行い、味と香り、外観、冷え具合、炭酸の効き具合を確認する。PXTも同様に確認する。

## Monthly 毎月洗浄

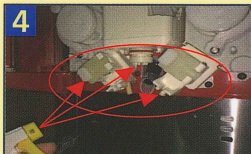
## Daily 毎日洗浄



1 手を石けんでよく洗い、水気を清潔なタオルでよくふき、アルコールスプレーする。



3 左右のチューブポンプ本体底面を水とJ型ブラシで洗浄する。



4 ノズルヘッドと左右のチューブポンプ本体底面に充分アルコールスプレーする。



5 ノズルキャップを水とノズルブラシで洗浄し、充分アルコールスプレーし、そのままふかずに取り付ける。



6 PXTノズルキャップを洗浄し、アルコールスプレーし、PXTチューブ先端に取り付ける。



7 スplashプレート、ドリフトレイを取り外し、スポンジやブラシを使って水洗浄する。



8 スplashプレート、ドリフトレイの水気を拭きとった後、アルコールスプレーし、本体に取り付ける。



9 ディスペンサー本体を清潔なタオル等で清掃する。

### マルチバルブ上部清掃



マルチバルブ上部のカバーを外し、汚れを落とすしてください。

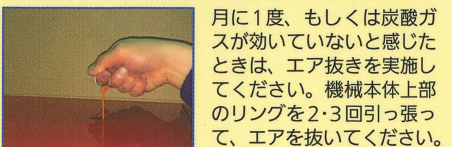
### エアフィルターの清掃



機械本体下よりエアフィルターを手前に引き出し、取り外します。

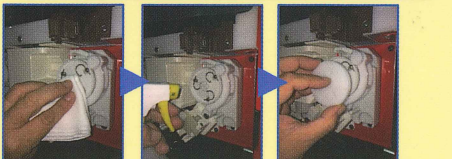
湯水で洗浄ブラシを使用し、埃を取り除きます。水分を充分に乾燥させてから、元に戻してください。

### カーボネーターの空気抜き



月に1度、もしくは炭酸ガスが効いていないと感じたときは、エア抜きを実施してください。機械本体上部のリングを2・3回引っ張って、エアを抜いてください。

### チューブポンプローラー部分の清掃

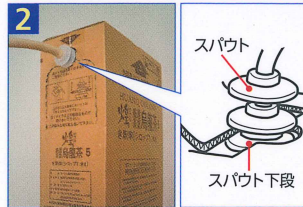
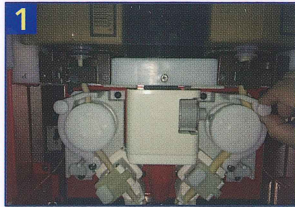


左右のPXTチューブポンプのローラー部分のカバーを外し、水に濡した清潔なタオルで汚れを落とした後、周辺を充分にアルコールスプレーする。

**全てのパーツは洗浄後、アルコール殺菌してください。**



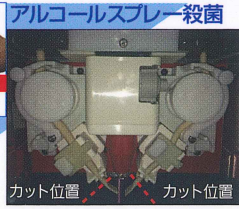
**PXTBIB 飲料の交換**



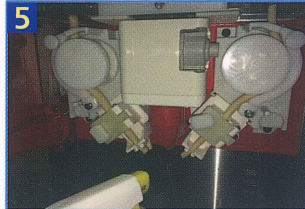
PXTチューブガイド扉を開け、液垂れを防ぐためにチューブ先端を掴みながら、ガイドレバー、ピンチバルブ扉を開け、空のPXTを前に引き出す。庫内、ガイド、ローラー、ピンチバルブ扉を水に浸した清潔なタオルでよくふき取り、十分にアルコールスプレーする。

新しいPXTを用意し、チューブ取り出し口のつめを手で切り取り、バッグのスパウトの下段をダンボールにはめ込みます。

PXTを保冷庫にまっすぐ入れ、チューブをセットし、アルコールスプレーしてガイド扉、ガイドレバー、ピンチバルブ扉を閉じる。※ピンチバルブ扉はシロップ交換時以外は絶対に開けないでください。



ローラーを手で一回転させた後、アルコールスプレーしたハサミでチューブ先端を切る。その際、シロップと冷水の混ざり具合を確認してください。※はさみをなるべく専用化してください。



チューブの先端をアルコールスプレーする。



銘柄選択ボタンの売切れランプ(赤)が点灯しているため、売切れ解除スイッチを押し、売切れランプが消えるのを確認する。



飲料を一杯出し、試飲を行い、味と香り、外觀、冷え具合を確認してください。

**BIBシロップの交換  
(2.5ガロン)**



空になったBIBを外し、新しいBIB容器は反転させてから、開口部を指で押しミシン目部分を破り、円形片を抜いてください。



開口部を手前に開き、中から抽出口のバルブを外へ出します。



赤いコネクターをきれいな水で洗い、アルコールスプレーします。



バルブの白いキャップをはずして、アルコールスプレーしてください。殺菌後、赤いコネクターをしっかりとはねじ込み取り付けます。

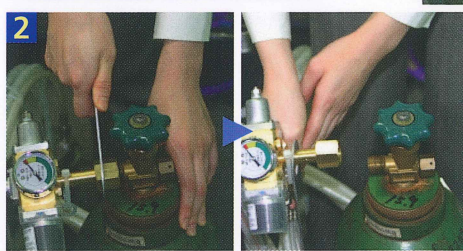


接続されたバルブ・コネクター部分が、カートンから飛び出していない位置にあることを確認します。

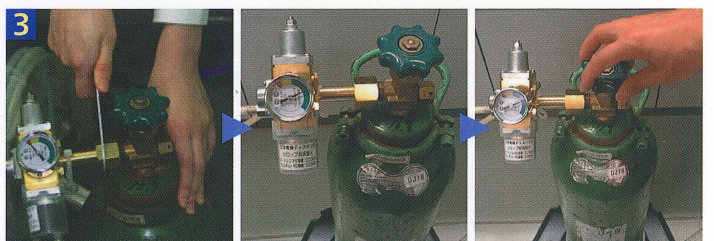
**炭酸ガスシリンダーの交換**



炭酸ガスシリンダーの元栓バルブを閉じます。



炭酸ガスレギュレーターの接続部をスパナで緩めて、空のシリンダーから外す。その際、炭酸ガスレギュレーターが落下しないように気をつけます。



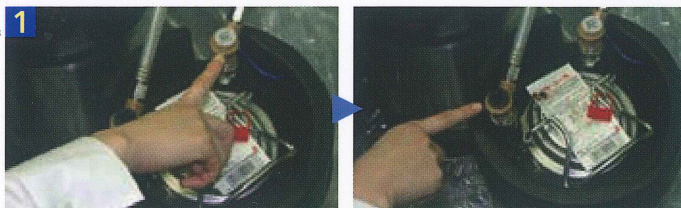
新しい炭酸ガスシリンダーを用意し、炭酸ガスレギュレーターをシリンダーに取り付ける。シリンダーの元栓バルブを開き、元圧ゲージの針がグリーン色の表示のところまで上がっていることを確認する。もう一度元栓バルブを閉め、元圧ゲージの針が下がらないかを確認し、また元栓バルブを開く。

**正しいセッティングがされているか次の項目をチェックしましょう!!**

- 販売可スイッチはONになっていますか?  
(販売可スイッチの場所は機種によって違います。)
- ガスシリンダーの元圧は赤色ではないですか?
- ガスシリンダーの元栓バルブは開いていますか?
- ガスシリンダーは倒れないように固定されていますか?
- 電源プラグは抜けていませんか?  
排熱用通風孔の前に物を置いていませんか?
- BIBシロップは空でないですか?  
コネクタは正しく接続されていますか?



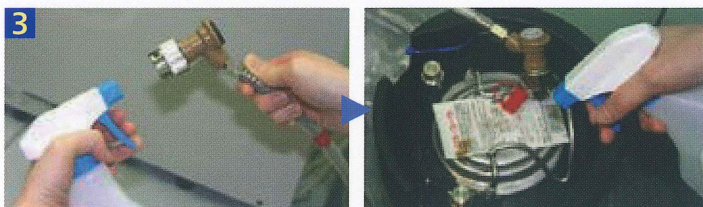
**シロップタンクの交換**



1 シロップタンクの2ピンコネクタ(炭酸ガスのIN側)を反対方向に回し外す。次に3ピンコネクタ(シロップOUT側)を外す。



2 コップにお湯を入れて2ピン・3ピンコネクタをお湯に浸けて洗浄する。



3 2ピンコネクタ・3ピンコネクタ及び、タンク側の2ピン・3ピン接続口をアルコールスプレーし、売切れを解除後、飲料販売作業を行い、チューブ内の残圧を抜きます。タンクに接続するときは、コネクタの3ピンから接続し、次に2ピンを接続する。

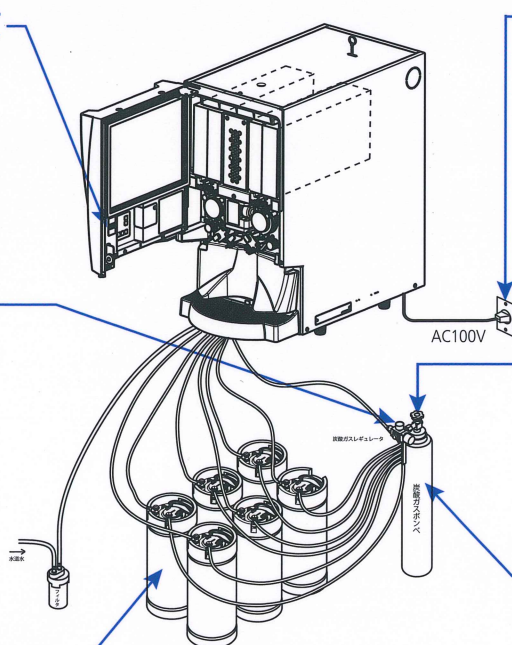
**正しいセッティングがされているか次の項目をチェックしましょう!!**

■販売可スイッチはONになっていますか？

(販売可スイッチの場所は機種によって違います。)

■ガスシリンダーの元圧は赤色ではないですか？

■シロップタンクは空でないですか？コネクタは正しく接続されていますか？

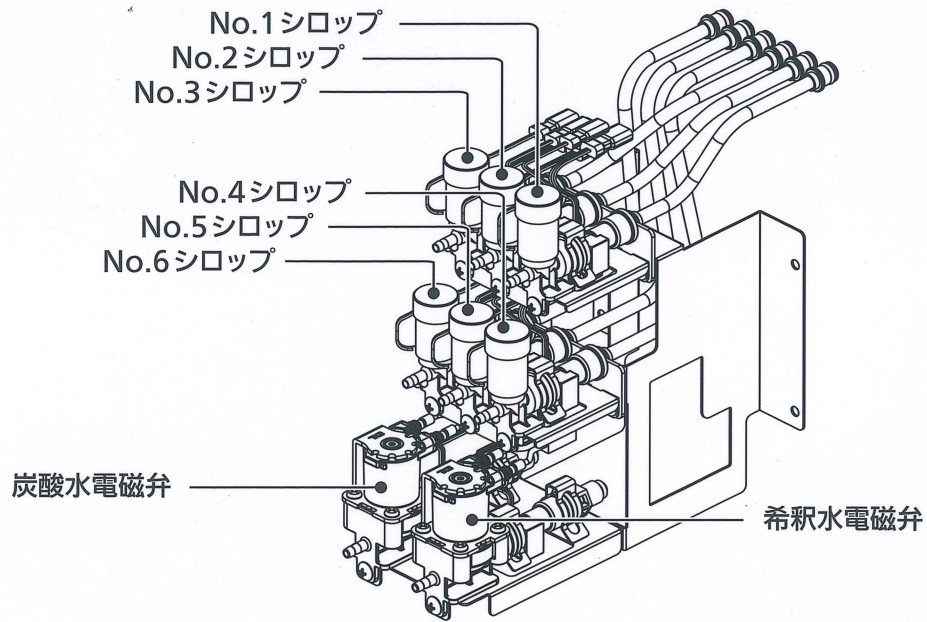


■電源プラグは抜けていませんか？排熱用通風孔の前に物を置いていませんか？

■ガスシリンダーの元栓バルブは開いていますか？

■ガスシリンダーは倒れないように固定されていますか？

## タンク／BIBシロップ 電磁弁の配置



※タブレット装着機種につきましては、タブレットに収録しております作業マニュアルをご参照ください。

※その他トラブルはサービス会社へご連絡ください。